

広島県建設業労働災害防止協会

発行所 ☎730-0012

広島市中区上八丁堀8番10号
建設業労働災害防止協会広島県支部
TEL (082) 228-8250印刷所 広島市西区中広町3丁目11番8号
有限会社 潮流社
TEL (082) 232-5616

定価 55円 送料 63円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「建災防広島」の購読料が含まれています。 6月号

令和8年度

全国安全週間

期間 令和8年7月1日～7月7日

スローガン

多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で99回目を迎えます。

この取組は、我が国における労働災害防止活動の推進に欠かせないものであり、労働者の安全意識の高揚及び安全活動の定着に貢献して参まいりました。

令和7年の建設業における労働災害は、会員をはじめとする関係各位の弛まぬ努力により、当協会が設立された62年前と比べると、死亡者数、死傷者数とも大幅に減少していますが、依然として全産業の約3割を占めております。

広島労働局が取りまとめた令和7年の建設業における労働災害は、死亡災害は9人となり前年比で2人増、休業4日以上死傷災害は314人で、同8人減(-2.5%)となりました。

死亡災害を事故の型別にみると、墜落・転落が4人、転倒、挟まれ・巻き込まれ、高温接触(熱中症)、交通事故、その他が各1人となっており、また、休業4日以上死傷災害を事故の型別にみると、墜落・転落だけで全体の36%を占めており、次に多い転倒、挟まれ・巻き込まれ、激突され、飛来・落下を加えるとそれだけで全体の68%以上になります。

一方で、技術者・技能者の慢性的な人手不足や建設従事者の高齢化が進展しており、担い手の確保・

育成など、様々な課題が山積する状況が続いております。

このような状況の中、労働災害を少しでも減少させ、働く方々が安心して安全に働くことができる職場環境を築くことを決意して、令和8年度全国安全週間は、「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」をスローガンとして展開します。

この全国安全週間を契機に経営トップの明確な方針のもと、店社と作業所が緊密に連携して安全衛生水準の一層の向上を図り、実効性のある安全衛生管理活動を実施することが必要です。

会員事業所の皆様は「全国安全週間実施要領」をご参考に、企業の実態に即した安全週間行事計画を作成して、次の事項を推進して下さい。

- 1 安全大会等での経営トップによる安全への所信表明を通じた関係者の意思の統一及び安全意識の高揚
- 2 安全パトロールによる職場の総点検の実施
- 3 安全旗の掲揚、標語の掲示、講演会等の開催、安全関係資料の

配布等の他、ホームページ等を通じた自社の安全活動等の社会への発信

- 4 労働者の家族への職場の安全に関する文書の送付、職場見学等の実施による家族への協力の呼びかけ
- 5 緊急時の措置に係る必要な訓練の実施
- 6 「安全の日」の設定の他、準備期間及び全国安全週間にふさわしい行事の実施



目次

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| □ 令和8年度全国安全週間によせて……………1 | □ 熱中症防止対策商品ご案内……………5・6 |
| □ 広島県支部第62回通常総会の開催……………2・3 | □ 労働発生災害状況(R8.4月末)……………7 |
| □ 建設業労働災害防止大会お知らせ……………4 | □ 令和8年度講習計画……………8 |

建設業労働災害防止協会

広島県支部 第62回 通常総会

建設業労働災害防止協会広島県支部第62回通常総会を5月20日に広島YMCA国際文化センター（広島市中区）において、役員及び代議員84名（委任状を含む。）の出席のもと開催しました。

檜山支部長の開催挨拶に続いて、ご来賓の宮原真太郎広島労働局長より祝辞をいただいたのちに議事に入りました。

審議された議案は、令和7年度事業実施報告及び収支決算報告、令和8年度交付金分担額(案)、令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)、第59回広島県建設業労働災害防止大会(案)、役員改選(案)の議案が事務局原案通り承認、可決されました。

議事審議終了後、広島労働局労働基準部 藤本泰彦 健康安全課長より「最近の労働安全衛生行政について」のご説明をいただきました。

<令和8年度 事業計画(抜粋)>

我々を取り巻く環境と課題

建設業は、地域のインフラ整備や災害時の復旧・復興工事の担い手として、国民生活、社会経済を支えるという重要な役割を担っています。

しかしながら、技術者・技能者の慢性的な不足、若手入職者の減少、高齢化の進展など、建設業を取り巻く環境は厳しく、働き方改革の推進など様々な取組が進められており、今後もこの流れは計測していくものと推察されます。

このような状況の下、令和7年の広島県の建設業における労働災害の発生状況は、前年より休業4日以上死傷災害は減少していますが、死亡災害は増加しており、大変憂慮すべき状況にあるところです。

建設業の労働災害を減少させ、建設業が健全に発展を続けていくためにも、従来からの労働災害防止対策に加えて、ICTの工事現場への更なる導入、職場環境の変化や技術の多様化に対応するため、安全衛生水準の向上を図る取組みとともに、働き方改革が進展する中で、労働者の心身の健を確保する観点から工事現場におけるメンタルヘルス対策の推進等、社会の要請に答えていく必要があります。

これらの状況を踏まえ本年度の事業計画では、国及び建災防が策定した労働災害防止5カ年計画の4年目にあたり、以下の項目を目標として掲げています。

- ① 計画期間中の「死亡災害の平均発生件数」を第8次計画期間の平均発生件数に対して、15%以上減少させる。
- ② 計画期間中の「墜落・転落による死傷災害の平均発生件数」を第8次計画期間の平均発生件数に対して、15%以上減少させる。
- ③ 計画期間中の「死傷災害の平均発生件数」を令和4年の発生件数に対して、5%減少させる。



檜山支部長



宮原広島労働局長

労働災害減少目標の達成に向けて、行政、公共工事発注者、関係団体と引き続き連携し、各種活動を積極的に推進することといたします。

事業計画

(1) 基本方針

本年度の事業計画実施にあたり、国の「第14次労働災害防止計画」を基本として策定した建災防の「第9次 建設業労働災害防止5カ年計画」の4年目にあたり、計画達成に向け、以下の事項を重点として積極的に取り組むこととします。

(2) 基本方針に基づく重点実施事項

1. 教育事業の推進
2. 建設業労働安全衛生マネジメントシステム（コスモス）の展開
3. 安全衛生意識の高揚並びに安全衛生管理ノウハウ等の共有化の推進
4. 専門家による技術指導・支援
5. 中小専門工事業者の安全衛生支援事業
6. 高度安全機械等導入支援補助金事業
7. 自然災害からの復興・復旧工事安全衛生確保支援事業
8. 建設業における化学物質のばく露防止対策事業

(3) 主要事業と活動計画

1. 諸会議の開催
総会、役員会、正副支部長会議、分会長会議、分会事務局長会議、常任委員会、技能講習講師連絡会議
2. 主要事業の活動計画
 - 1 技能講習等資格制度の広報活動
 - 2 法令・労働災害防止計画・災防規程の周知徹底
 - 3 大会・月間・週間等行事の実施
 - 4 現場指導等
 - 5 コスモスの推進
 - 6 教育の実施と勧奨
 - 7 安全衛生支援事業の促進
 - 8 集団指導の実施
 - 9 建設業における化学物質のばく露防止対策事業
 - 10 会員の加入促進
 - 11 関係行政機関並びに労働災害防止団体との連携
 - 12 広島県支部組織改革の検討継続

以上の労働災害防止活動を展開、実施することにより安全意識の高揚を図り、監督官庁等の行政運営方針、指導のもと、県支部・分会が共通認識を持って、労働災害の減少に向け、以上の事業を効果的、効率的に推進することとします。



藤本健康安全課長



総会会場

第59回 広島県建設業労働災害防止大会 お知らせ

主 催 建設業労働災害防止協会広島県支部

後援 広島労働局

開 催 日 令和8年9月10日(木)

場 所 広島県民文化センター(広島市中区大手町1丁目5-3)

大会次第 第一部 式典(13:20~14:20)

支部長挨拶 歓迎のことば 表彰経過報告 支部長表彰 受賞者謝辞
来賓祝辞 安全の誓い

第二部 記念講演(14:30~15:30)

講師 経済ジャーナリスト 須田 慎一郎

演 題 　　どうなる日本、どうなる日本経済(仮題)

第63回 全国建設業労働災害防止(新潟)大会 お知らせ

主 催 建設業労働災害防止協会
建設業労働災害防止協会新潟県支部

後援 厚生労働省 国土交通省
新潟労働局 新潟県 新潟市

開催日 令和8年10月8日(木)総合集会
令和8年10月9日(金)専門部会

会 場 新潟市中央区万代橋6-1 朱鷺メッセ
総合集会:展示ホールA
専門部会:国際会議室他
展 示 会:展示ホールB

開催方法 現地開催・オンデマンド配信

問合せ先 建災防本部業務部 03-3453-8202





自然災害からの復旧・復興工事安全衛生確保支援事業

早めの備えを みんなで実施!

みんなで防ごう 熱 中 症



CHECK
 令和7年6月1日 **労働安全衛生規則が改正され、
職場の熱中症対策が義務化**されました。

- 早期発見、報告体制の整備と作業者への周知
- 緊急対応手順の作成と作業者への周知

建災防は、皆様の熱中症予防の取組を支援しています。

建設業労働災害防止協会
 復旧・復興工事安全衛生対策支援センター

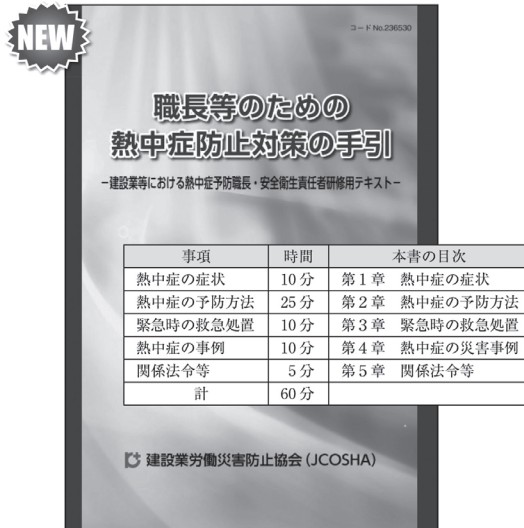
事業詳細は建災防都道府県支部支援センター又は本部まで▶

事業詳細
ページ





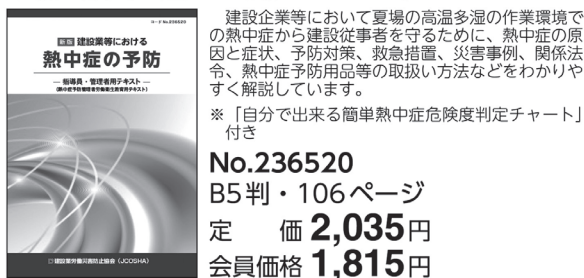
職長等のための熱中症防止対策の手引 ー建設業等における熱中症予防職長・安全衛生 責任者研修用テキストー



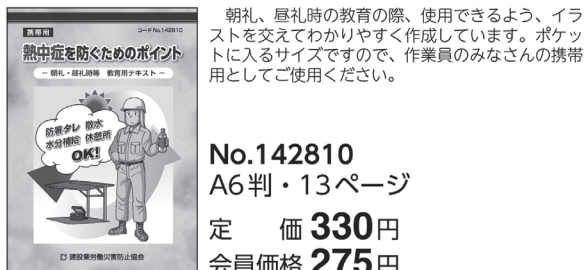
「熱中症における熱中症防止のためのガイドライン」の職長等現場で、作業従事者を指揮する方向けテキストです。

No.236530 B5判・56ページ
定価 **1,419円** 会員価格 **1,276円**

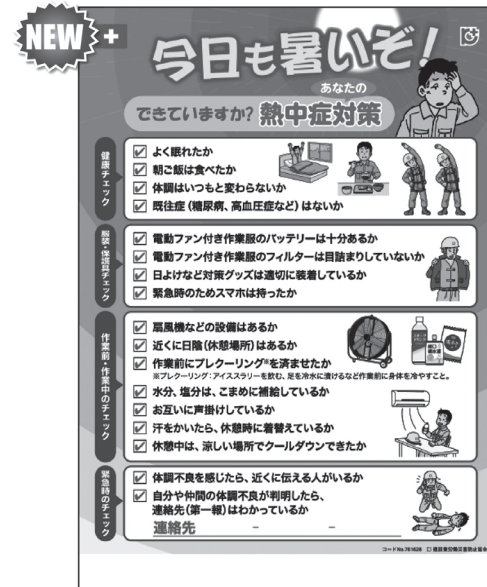
新版 建設業等における熱中症の予防 (指導員・管理者用テキスト)



熱中症を防ぐためのポイント



常時用安全ポスター「熱中症チェック」



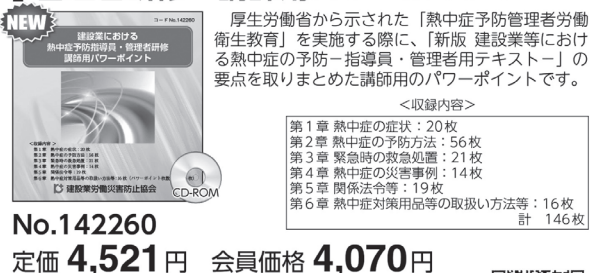
「健康」、「服装・保護具」、「作業前・作業中」及び「緊急時」において、作業員一人一人の熱中症予防対策のチェック項目をデザインしたポスターです。

No.761628 B2判
定価 **275円** 会員価格 **242円**

新版 熱中症を防ぐために! [雇入れ時又は新規入場時教育用]-作業者用テキスト-



建設業における熱中症予防指導員・ 管理者研修 講師用パワーポイント



建設業労働災害防止協会 (JCOSHA)

熱中症関連商品はこちら！



熱中症アラーム (黒球式熱中症指数計TC-301)

NEW



<仕様>

寸法：約幅60×高さ112×奥行33mm

質量：約79g

(電池、吊り下げ用アタッチメント、カラビナ含む)

使用電池：CR2032

コイン形リチウム電池1個(お試し用付属)

電池寿命：約8カ月(1日4時間使用した場合)

- ・熱中症の注意レベルを4種類のアラーム音と数値でお知らせ・黒球式だから、日射や輻射熱も測定・インフルエンザの流行しやすい状態も2段階の注意レベルでお知らせ
- ・携帯に便利な吊り下げ用アタッチメント・カラビナ、三脚取付け用電池フタ付き

No.974934

定価 12,463 円 会員価格 11,220 円

熱中症対策標識

アルミ・樹脂複合板
(60×30cm)

温湿度計付

付属の温湿度計(両面テープ付)を

貼付けて、ご使用下さい。

屋内又は軒下等に掲示をお願いします。

(直射日光下では温湿度計の数値は参考になりません。)



No.974908

定 価 4,510 円

会員価格 4,059 円

熱中症ポスター

B2判 (73×52cm)

No.761620
熱中症防止



No.761622
熱中症防止(WBGT)



定 価 各 275 円

会員価格 各 242 円

横幕

ポリエステル製 (70×200cm)

定価 各 2,024 円 会員価格 各 1,815 円

No.883152

熱中症予防横幕Ⅱ



No.883108

熱中症予防横幕



のぼり

ポリエステル製 (220×70cm)

定価 各 2,024 円 会員価格 各 1,815 円

No.883151

熱中症予防のぼりⅡ

No.883107

熱中症予防のぼり



熱中症ワンタッチ取付標識

ビニールターポリン製
(60×45cm)

裏面マジックテープ

No.974907

定 価 1,023 円

会員価格 913 円



熱中症関連商品はこちら！



令和7年・令和8年 建設業における事故の型別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)
広島労働局 (令和8年4月末)

事故の 型別	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	はさまれ 巻き込 まれ	切れ こすれ	踏み 抜き	高温・低 温の物と の接触	有害物 質との 接触	火災	感電	交通 事故	動作の 反動	その他	合計
令和 7年	(2) 23	8	3	4	5	7	9	5						2	7		(2) 73
令和 8年	21	11	4	4	4	4	8	5	2					3	3	1	70

() 内は、死亡で内数

令和7年・令和8年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)
広島労働局 (令和8年4月末)

署別	全 産 業							建 設 業								
	令和 7 年			令和 8 年			増減数	令和 7 年			令和 8 年			対前年 増減数	対前年 増減率 (%)	建設業 /全産業 (%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	2	230	232		268	268	36		11	11		24	24	13	118.2	9.0
呉		60	60		82	82	22		5	5		5	5			6.1
福 山		174	174		184	184	10		14	14		17	17	3	21.4	9.2
三 原		62	62		40	40	-22		6	6		6	6			15.0
尾 道		55	55	1	46	47	-8		8	8		5	5	-3	-37.5	10.6
三 次		49	49		44	44	-5		9	9		4	4	-5	-55.6	9.1
広 島 北	2	121	123		100	100	-23		7	7		4	4	-3	-42.9	4.0
廿 日 市	2	86	88		85	85	-3	2	11	13		5	5	-8	-61.5	5.9
合 計	6	837	843	1	849	850	7	2	71	73		70	70	-3	-4.1	8.2

人 事 異 動 の お 知 ら せ

広 島 県 支 部

日 付	役 職	氏 名	異 動 内 容
令和8年5月20日	副 支 部 長	俵 透	退任 (5.19広島分会長退任)
令和8年5月20日	副 支 部 長	砂 原 傑	就任 (5.19広島分会長就任)

廿 日 市 分 会

日 付	役 職	氏 名	異 動 内 容
令和8年5月1日	事務局職員	大 長 義 尚	就職 (5.1安全指導者就任)
令和8年5月31日	事務局職員	茅 野 典 男	退職 (5.31安全指導者退任)

令和8年度講習計画 (令和8年6月～8月末までの計画)

講 習 名		実施場所	受付分会	開催日			
				6 月	7 月	8 月	
技 能 講 習	足場の組立て等作業主任者	広島市	県支部		16～17		
		福山市	福山分会		9～10		
		尾道市	尾道分会			5～6	
	型枠支保工の組立て等作業主任者	広島市	県支部		1～2		
		福山市	福山分会	25～26			
		三次市	三次分会			4～5	
	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	広島市	県支部	9～11			
		呉市	呉分会		28～30		
		福山市	福山分会			18～20	
	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者	福山市	福山分会		23～24		
準 特 別 教 育 ・ 特 別 教 育	木造建築物の組立て等作業主任者	広島市	県支部			18～19	
	コンクリート橋架設等作業主任者	広島市	県支部			25～26	
	足場の組立て等特別教育	尾道市	尾道分会	23			
	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	広島市	県支部		8		
		呉市	呉分会			27	
		尾道市	尾道分会		23		
	振動工具取扱作業従事者	福山市	福山分会			6	
	刈払機取扱作業安全衛生教育	福山市	福山分会		6		
	能 力 向 上 ・ 安 全 衛 生 教 育 等	現場管理者統括管理	広島市	広島分会			26
			呉市	呉分会		7	
足場の組立て等作業主任者能力向上(定期)教育		広島市	県支部		28		
施工管理者のための足場点検実務者研修		広島市	県支部		28		
職長・安全衛生責任者教育		広島市	広島分会		28～29		
		呉市	呉分会	17～18			
		三原市	三原分会		22～23		
		尾道市	尾道分会	11～12			
		三次市	三次分会	23～24			
職長・安全衛生責任者能力向上教育		呉市	呉分会		16		
斜面の点検者に対する安全教育		三次市	三次分会		7		
熱中症予防指導員・管理者研修		広島市	県支部	25			
		福山市	福山分会		7		
	尾道市	尾道分会	17				
建設業における化学物質管理者講習	広島市	県支部	19		28		
建設工事に従事する労働者のための教育「建設従事者教育」(6時間)			県支部	*要請により、随時実施			

※受付状況等の詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。
なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。



令和8年度登録講習計画 (令和8年8月～10月末までの計画)

建築物石綿含有建材調査者講習(一般)	実施場所	受付	8月	9月	10月
	広島市	県支部	—	17～18	—

※「建築物石綿含有建材調査者講習」の申込みの受付開始日は開催日の2ヶ月前の当日です。
(但し、土・日・祝日の場合は翌営業日とします。)

詳細は建災防広島県支部のホームページにてご確認ください。

<https://www.jcosh-hiroshima.jp/>

建災防広島県支部(082)228-8250

広島県支部各分会

広島分会(082)228-8252
呉分会(0823)22-6886
福山分会(084)924-4320

三原分会(0848)63-9920
尾道分会(0848)22-8918

三次分会(0824)62-4391
廿日市分会(0829)31-0196